

防災ゲーム クロスロード



Q

我が家には3日分の保存食と水の準備があります。
しかし、避難所では多くの家族が保存食や水を持ってきていません。
あなたは、その食料をみんなに分け与えますか？

Q

真冬の朝方に地震が発生しました。
避難所に指定されている小学校までは歩いて20分かかりますが、
歩いて5分のところに公民館があります。
まずは公民館に行きますか？

Q

大地震のため、避難所（小学校体育館）に避難しなければなりません。
家族同然の飼い犬“もも”（ゴールデンリトリーバー、
メス3歳）も、一緒に避難所に連れて行きますか？



クロスロードとは、阪神・淡路大震災で、災害対応にあたった神戸市職員へのインタビューをもとに作成された、カードゲーム形式の防災教材です。

- ・「クロスロード：Crossroad」とは、「分かれ道」のことで、転じて、重要な決断を意味します。
- ・「大都市大震災軽減化特別プロジェクト」（文部科学省）の一環として、矢守克也氏（京都大学防災研究所教授）、吉川肇子氏（慶應義塾大学商学部准教授）、網代剛氏（ゲームデザイナー）により開発されました。

進め方

災害の時に、遭遇すると思われる事象を出題します。

例：避難所で自分の家族は3日分の保存食と水を持っています。しかし、避難所では多くの家族が水や食料を持ってきていません。

あなたは、その食料をみんなに分け与えますか？

問題に対して、「YES」か「NO」かを各自で選びます。

選んだ理由等についてグループ内で意見交換をします。

意見交換した結果を発表します。

適宜、問題についての解説を行います。

（解説内容）非常持出袋とは、入れるべき物、点検の必要性、保管場所、家庭にあるかの確認など

